

# 症例コンテンツの知識情報を活用した 地域介護支援システムの研究開発

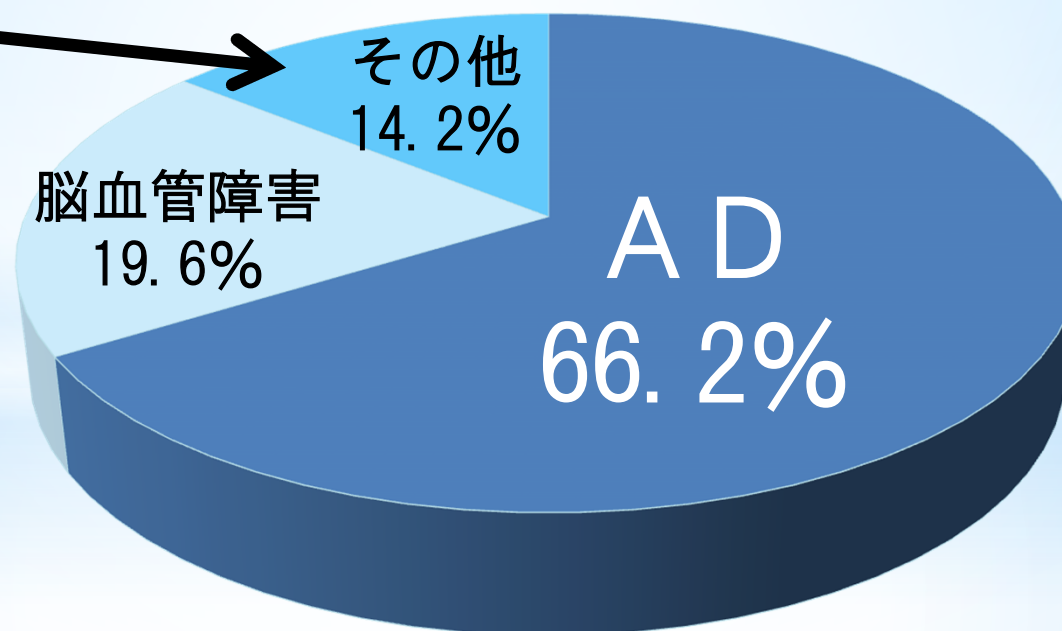
研究代表者 加藤哲太（東京薬科大学）

研究分担者 山田純司 高木教夫 高木慶子（東京薬科大学）  
福田早苗（三洋薬局）  
杉山康彦（(株)シーイー・フォックス）

# 認知症を選択した理由

要介護の原因の多くは認知症  
認知症の原因疾患の約66.2%は  
アルツハイマー病 (AD)

パーキンソン病 (PA)  
レビー小体型認知症  
(6.2%)



認知症の原因疾患

# 地域介護支援システムの概要



# 症状データベース

## ■ 介護認定調査票 認知機能(第3群)

調査項目	選択肢	AD
3-1 意思の伝達	調査対象者が意思を他者に伝達できる	N,Y
	ときどき伝達できる	N,Y
	ほとんど伝達できない	Y
	できない	Y
3-2 毎日の日課を理解	できる	N,Y
	できない	Y
3-3 生年月日をいう	できる	N,Y
	できない	Y
3-4 短期記憶	できる	N
	できない	Y
3-5 自分の名前をいう	できる	N,Y
	できない	Y
3-6 今の季節を理解	できる	N,Y
	できない	Y
3-7 場所の理解	できる	Y
	できない	Y
3-8 徘徊	ない	N,Y
	ときどきある	Y
	ある	Y
3-9 外出して戻れない	ない	N,Y
	ときどきある	Y
	ある	Y

ADの患者がよく知った場所で道に迷ってしまう

### 認知症疾患-治療ガイドライン2010 Alzheimer病(AD)



#### 3. 失行(表2)

麻痺がないにもかかわらず日常の習熟動作ができなくなる障害で、主に頭頂葉が障害される認知症で見られる。立方体の模写ができなくなる構成失行や服が着られなくなる着衣失行はADで認める<sup>3)</sup>。肘節運動失行や観念運動性失行、観念性失行は大脳皮質基底核変性症(CBD)でしばしば認める<sup>3)</sup>。

#### 4. 失認(表3)

知られている<sup>3)</sup>。ADの患者がよく知った場所で道に迷ってしまうのは地誌的失見当識である<sup>3)</sup>。

#### 5. 遂行機能(表4)

計画を立てて、実際の行動を行う能力で前頭葉の機能とされている<sup>3)</sup>。遂行機能として検査で検討されるものに思考の柔軟性、抽象的思考、注意の分配等がある。血管性認知症

疾患へ罹患している可能性を  
**3種類に分類し点数化**  
該当事項に1点挿入

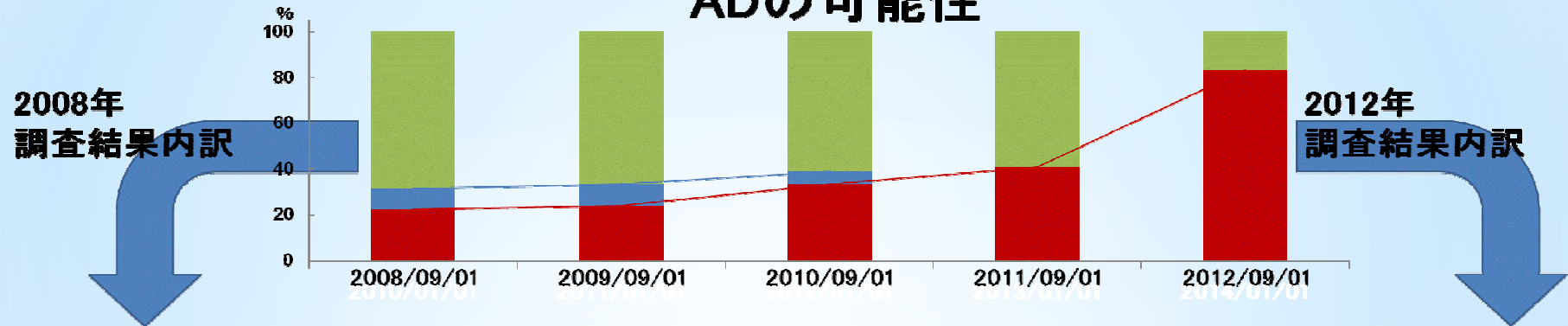
Y ⇒ 疾患の可能性

N,Y ⇒ 不明

N ⇒ 疾患でない可能性

# 調査結果：時系列的変化

## ADの可能性



調査日: 2008/09/01 調査者: 大井 岳

疾病名	疾病の可能性	不明	疾病でない可能性
アルツハイマー病	12	37	5
パーキンソン病	4	15	8

縦列の合計点

項目群	調査項目	選択された項目	アルツハイマー病		パーキンソン病	
			疾病の可能性	不明	疾病の可能性	不明
身体機能・起居動作	1-1 麻痺(5)	ない	1			1
	1-2 拘縮(4)	ない	1			1
	1-3 寝返り	つかまらないでできる	1		1	
	1-4 起き上がり	つかまらないでできる	1			1
	1-5 座位保持	できる	1			
	1-6 両足での立位	支えなしでできる	1			1
身体機能・起居動作	1-7 歩行	つかまらないでできる	1		1	
	1-8 立ち上がり	つかまらないでできる	1			1
	1-9 片足での立位	支えなしでできる	1			

AD

5点 9.3%

12点 22.2%

37点 68.5%

PA

8点 29.6%

4点 14.8%

15点 55.6%

4年後

調査日: 2012/09/01 調査者: 大井 岳

疾病名	疾病の可能性	不明	疾病でない可能性
アルツハイマー病	45	9	0
パーキンソン病	23	3	1

項目群	調査項目	選択された項目	アルツハイマー病		パーキンソン病	
			疾病の可能性	不明	疾病の可能性	不明
身体機能・起居動作	1-1 麻痺(5)	ない	1			1
	1-2 拘縮(4)	肩関節	1		1	
	1-3 寝返り	つかまらないでできる	1		1	
	1-4 起き上がり	何かにつかまればできる	1			1
	1-5 座位保持	できる	1			
	1-6 両足での立位	支えなしでできる	1			1
身体機能・起居動作	1-7 歩行	つかまらないでできる	1		1	
	1-8 立ち上がり	何かにつかまればできる	1		1	
	1-9 片足での立位	何か支えがあればできる	1			

AD

9点 16.7%

45点 83.3%

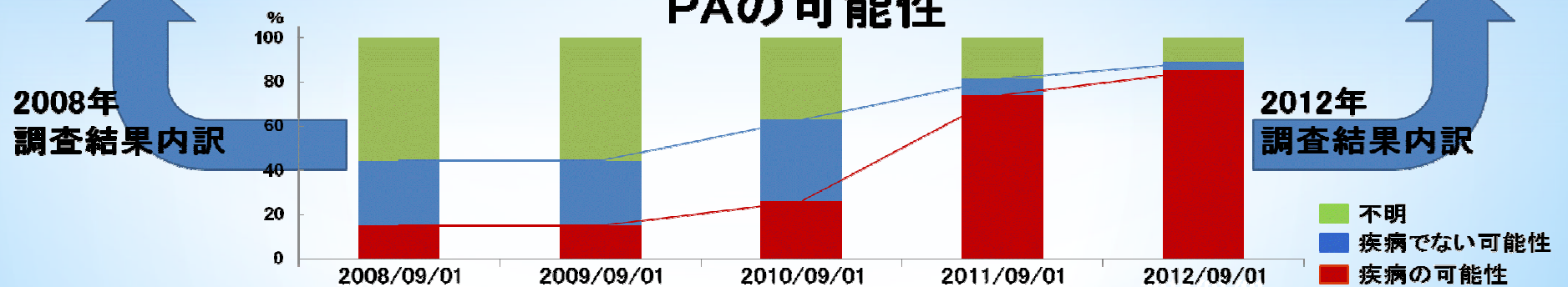
PA

1点 3.7%

3点 11.1%

23点 85.2%

## PAの可能性



不明  
疾病でない可能性  
疾病の可能性

# 今後の研究開発成果，波及効果創出

## クラウド型健康コミュニティシステム

